

# 修了生の活躍事例

## 実務に近いポリテクカレッジでの実習が業務に役立っています！

高校ではキャリアビジネス科に在籍していましたが、現職場に在籍する知り合いの勧めで、ポリテクカレッジ高知の生産技術科（専門課程）に進学しました。入校の決め手は何より、ものづくりに関する実験や実習時間が多く、より実践的な経験を積めることです。

生産技術科では設計製図や測定等を学び、特に工作機械を用いた機械加工の実習には力を入れました。

ポリテクカレッジに入校して、ものづくりにかかわってひとつのことを完成させる達成感に魅力を感じるようになりました。

株式会社特殊製鋼所 製造部 鑄造課

中山 颯 さん (22)

高知職業能力開発短期大学校

専門課程

生産技術科

平成29年度 修了



## 実習がそのまま現職に役立つ！

学生時代は、様々な加工機を用いた機械加工や溶接を行ってきましたが、アルミ鑄造による表札の製作の実習作業が現職場の作業の一連のプロセスに通じる体験となりおおいに役立っています。



アルミ鑄造で製作した表札

## 日常業務をこなす中でさらなるスキルアップを考えています。

日常業務を行う中で、現状に満足することなくさらにスキルを上げていくことに注力すると共に、学生生活から培ったコミュニケーション能力をフルに用いながら、後輩への指導力も身につけてリーダーシップを発揮していきたいと思っています。

## 就職先企業での活躍

### 中山 颯さんの業務

製造部鑄造課に所属しており、鋼の鑄造のための砂型を製作する業務を行っています。



鑄造課での業務中の中山さん▶

### 上司からの声 総務課長 猪野 泰史 様

ポリテクカレッジでの実習を通してものづくりの基礎をよく理解できていることと同時に明るいうもどメーカーとして存在感を発揮していると思います。

現在の職場だけでなく他部署との連携も考慮しながら当社の若手ホープとして更なる飛躍を期待しています。



## 株式会社特殊製鋼所（高知県高知市） 現在ポリテクカレッジ高知の修了生1名が活躍

株式会社特殊製鋼所は大型の商船や自動車関連の産業機械、橋梁、建設機械関連の運搬機等様々な産業分野で使用される鑄鋼品を製作しています。関連会社による機械加工を施した後、非破壊検査の実施によって万全の状態でお客様へ納品するのは当然のことながら、船舶部品においては「各種船級認定工場」として厳しい品質要求をクリアしています。

(製品例)

- ・プロペラボス(重量2,000~15,000kg)
- ・ラダーホーン(重量14,000kg)
- ・メインピース(重量13,500kg)



プロペラボス



メインピース